

徳川家康側近 明知遠山利景城主

明知城(白鷹城) 案内図

宝治元年(1247年)に明智遠山氏の始祖、景重が築城したとされ、天正2年(1574年)に武田勝頼に攻められ落城した。

自然の地形を巧みに利用した山城で、多くの曲輪、堀切等が良好に残されている。

特徴的なのは、主要な曲輪の周囲に設けられた「畝状空堀群」と呼ばれる遺構である。これは斜面に平行するように設けられた堀(横堀)と、斜面に直行するように設けられた複数の堀(縦堀)を組み合わせたものであり、主郭を取り囲むように放射線状に配置されている。

自動車で大正村駐車場から約2km、4分(明智駅前交差点~市場町交差点経由)

お牧の方の墓所 (光秀公のご母堂)

白鷹城(明知城) 跡への進入道路 入口

「お牧の方の墓所」まで徒歩10分

「登城口駐車場」まで徒歩10分

「登城口駐車場」まで徒歩10分

「加藤太光員一族の墓」まで徒歩10分

「お牧の方の墓所」まで徒歩15分

「主郭」まで徒歩20分

「稲荷神社」まで徒歩8分

「明智光秀公学問所」まで徒歩15分

北方向

県道33号(瑞浪上矢作線)

至明智駅

★畝状空堀群と横堀から見上げる本丸の絶壁は、見逃せない!!

源頼朝の重臣 加藤太光員一族の墓

中馬街道

塀堀

二の丸

主郭

出丸

土塁

稲荷神社

旧三宅家 (明知遠山氏家老)

秋葉神社

龍護寺

明智光秀公 供養塔

「八王子神社」まで徒歩5分

遠山家累代の墓所

八王子神社

明智光秀公建立柿本人麻呂社

代官所陣屋跡

「明智光秀公供養塔」まで徒歩5分

大正村観光案内所・大正村浪漫亭から、大正路地~大正村役場経由で大正ロマン館まで徒歩10分

山城歩きを楽しむため、明知城(白鷹城)跡とその周辺にある明智光秀公ゆかりの史跡を案内図にまとめました。編集: 桔梗の会

丸印のある現在地から、表示した目標地点までの所要時間